

2020年7月7日

報道関係各位

## SAP S/4HANA® マイグレーション最多実績の Syniti (シニティー) が 日本法人を設立し、7月9日配信開始の SAP NOW に出展

### 「伊藤忠商事株式会社が日本第一号ユーザー事例」



(左から、伊藤忠商事原田様、伊藤忠商事浦上様、Syniti 高橋)

SAP のグローバルソフトウェアパートナー、Syniti は 70%以上 (弊社調べ) の SAP ERP 顧客の SAP S/4HANA へのマイグレーションのソリューションとして採用されているグローバルデータマネジメントソリューション企業です。

Syniti 社は、本年 4 月 1 日に SAP の経験が長い高橋 浩二氏を代表取締役を迎え、SAP との協業前提の営業戦略で日本市場への本格進出を開始しました。

日本市場ではまだ多くの SAP ERP 顧客が SAP S/4HANA®への移行を控えており、またコロナ禍におけるニューノーマル時代の新たな統合データ分析基盤構築の機運も高まっております。

「SAP® Advanced Data Migration by Syniti, cloud edition」は SAP S/4HANA へのデータ移行のみならず、過去 20 年以上のデータマネージメントの経験より、160 種類以上のデータソースを効率的に収集して構築する「データ統合基盤」の支援ソリューションとしても効果を発揮するために、昨年 SAP と共同開発された新たなクラウドソリューションです。

1 つ目の特長は、多くの SAP 製品群の標準データテーブルを予めテンプレートとして保持しており、SAP S/4HANA マイグレーションにおける 3rd Party 製品では唯一 SAP がサポートをするソリューションであることです。

それにより、通常のツールでは一からデータの設定、マッピング作業が必要な工数が大幅に軽減されます。

**Synitiには既に多くのテンプレートあり  
移行が容易に可能です**

160以上のソースシステムの経験と作業効率用のテンプレートあり  
SOURCE - SYSTEMS MAPPED FROM

• Adabas Mainframe	• DxB (Dun & Bradstreet)	• Infor M3	• NDS System	• SAMS
• ADP	• DSR	• Infor X3	• NetSuite	• SARB
• AMMS	• Duns	• Intrack	• NovaFlow (Ink Mgmt. System)	• SCM
• APE	• EBS	• IRIS	• Oracle Office	• SCS (Structured Data Systems)
• Aiba	• eCIB	• JDE	• Oracle One World	• SFTM
• ARMS	• Enovia	• Kronos	• Oracle Oracle EBS	• Skibel
• AS400	• Enovia PLM	• Lantia	• Oracle Oracle Financials	• SMS
• ASI (American Software Inc.)	• eFDS	• Lawson	• Oracle Oracle Performance management	• SmartStream
• ASTEA	• Epicor	• Lotus Notes	• Oracle Oracle Sourcing 2000	• SPARCIS
• AVX	• ERMA	• LRN	• Oracle Oracle SQL Server	• SSM
• Baan	• ESCIS	• M4	• Oracle Oracle Strategic	• SunTotal
• BPCS	• EUROMIS	• Macola	• Oracle Oracle SYBASE	• Sytelne
• BPCS	• (E11)GEDW	• Main Frame	• Oracle Oracle TIBCO	• Times2000
• BPCS	• Excel	• ManMan	• Oracle Oracle TMS	• Tsunami
• CAPP	• Fas	• Mapics	• Oracle Oracle Unisys	• VERA
• CAS	• FASTADM	• MAPS	• Oracle Oracle Visaprise	• Vistax
• CGP3BJ	• Filewise	• MARC WMS	• Oracle Oracle VMS	• VSAM
• CICS	• Flat Files	• Marshal (Ramco)	• Oracle Oracle Widetel	
• Cobol (Custom App)	• Flex	• Marshal		
• Cognos	• FRIDA	• Maximo		
• Compucon	• GENX	• Microsoft		
• Comerstone OnDemand	• GIS	• Dynamics AX		
• CRM ONVX	• GLI	• Microsoft Internal Systems		
• CRM Sugar	• Great Plains	• Mncom		
• CRMCMIS	• High Jump	• MKB		
• Custom Database	• IBM DataStage	• MMS		
• DB2	• IS ASW	• Model N		
• Dell Boomi	• IS Lease Management	• MOVEX		
• DNS	• IMS Mainframe	• MS Access		
	• Infor EAM	• Navision		

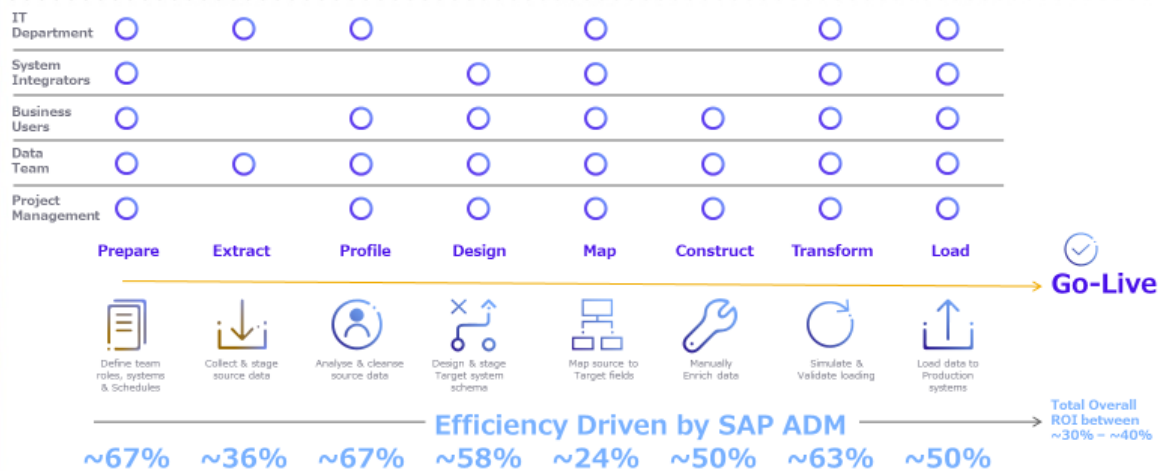
データテーブルのあるターゲットシステム例  
TARGET - SYSTEMS MAPPED TO

- AS400 (DB2 Direct and file based)
- Astea
- Custom Databases
- Dynamic AX
- Enovia PLM
- Infor – Baan
- Infor – Lawson
- JDE
- NetSuite
- Oracle
- Oracle EBS
- PeopleSoft
- Sales Force
- SAP Ariba
- SAP CRM
- SAP ECC
- SAP MDG
- SAP MDM
- SAP S/4
- SAP SCM
- SAP SF
- SQL Server
- Workday

**\*上記以外でもお持ちのSAP製品はSynitiのシステムマスターへ登録可能です**

2 つ目の特長は、20 年以上のデータ移行ノウハウをベースに、IT、データサイエンティスト、ビジネスユーザー、プロジェクトマネージャーなど、データ移行に関連する担当者のそれぞれのタスクと、8 つの標準ステップが製品に組み込まれていることです。これにより、データ移行、データ管理のプロセスを全て Syniti 上で実施してリアルタイムでの作業進捗や承認履歴の可視化が可能で、データのガバナンスに寄与します。

## データ移行・メタデータ管理プロセス全てをSyniti上で一気通貫 Syniti独自の導入メソッドロジーで導入を成功に導きます



CONFIDENTIAL © 2019 SACHOFFICE ASSOCIATES, LLC. ALL RIGHTS RESERVED. 11

それらの価値と効果を認めた伊藤忠商事株式会社は、既に進んでいた海外拠点での SAP S/4HANA® Cloud への移行プロジェクトで採用することを 5 月に決めました。

それらの価値と効果を認めた伊藤忠商事株式会社は、現在推進中の海外拠点への SAP S/4HANA Cloud 展開プロジェクトで採用することを 5 月に決めました。

「伊藤忠商事株式会社では、海外現地法人および海外事業会社に展開している基幹システム (SAP ECC6.0) を、今後のビジネスイノベーションを支える DX プラットフォームに刷新すべく、現在、プロジェクトを推進しています。約 50 拠点に展開していく本プロジェクトにおいて、円滑なデータ移行は非常に重要な要素の一つであり、Syniti 上に構築する標準/汎用的な移行スキームには大きな効果が期待できると採用を決断しました。加えて、グローバルな DX プラットフォームの構想下において、海外拠点のサブシステムにある膨大なデータとのシームレスな統合においても活用を見据えています。(プロジェクトマネージャー、原田修作様)

「DX で日本を立て直す ～ 事例に学び、ともに創ろう～」のテーマで 7 月 9 日より配信開始になる SAP イベント、SAP NOW /JSUG FOCUS (<https://now.sapevent.jp/agenda/>) では、Syniti 社は「セッションスポンサー」を決め、セッションルームでは、伊藤忠商事がどのような背景と目的で Syniti の採用に至ったのかを動画で配信致します。

BackOffice Associates 社 (<https://www.syniti.com/>) は 1996 年にビジネスのデータ課題を解決するために設立されました。社名は、従来データの管理はバックオフィス部門だったことに由来しますが、データの役割は進化しました。今や役員室のテーブル上で経営判断するための戦略的成長ドライバーになっています。

デジタル化された世界では、適切に管理されていれば、データは強力な資産になります。そして、データをリアルタイムに活用している企業は業界を改革し、世界を形成しています。

そのため、昨年ブランド名を一新しました。新しい称号である Syniti は、「Synergy と Infinite」を組み合わせた造語で、データとビジネスの相乗効果を生み出すことで顧客の無限の可能性を引き出すことを目的とした企業を目指します。

Syniti 日本法人代表取締役である高橋 浩二は、次のように述べています。「SAP ジャパン及び日本のパートナーと協力しながら Syniti 社の最先端のデータマネージメントソリューションを多くの日本企業にご提供できることを嬉しく思います。日本企業ではまだ実現できてない“サイロ化”されている様々なビジネスデータを SAP S/4HANA と蜜連携をすることで、日本企業がどのような環境下においても柔軟に対応して先端を行く世界のリーダーになるために貢献できると確信しています」。

【Syniti のアジアパシフィックジャパン代表取締役社長 Gordon Lam のコメント】

弊社はグローバル市場において過去数年間にわたり 2～3 倍の成長を続けており、日本市場にはこの成長をリードする大きな潜在需要があると考えています。Syniti 社は、グローバルにおける SAP S/4HANA 移行ソリューションで多くの実績があり、日本企業の経営スタイルや風土に沿ったプロセスマイニングの活用による業務の高度化・生産性向上に貢献できると期待しています。また、代表に SAP 経験豊富な高橋 浩二を代表に迎えることにより、その成長を一層加速いたします。

【伊藤忠商事株式会社 IT 企画部 全社システム室長 浦上善一郎様によるコメント】

この度は、世界の SAP 顧客に最も多く採用されているデータマイグレーションソリューションを提供する Syniti 社の日本法人が設立されたことを心よりお喜び申し上げます。日本の IT 環境は「2025 年の崖」問題が経済産業省から指摘されている通り、自社開発による情報システムの老朽化・複雑化・ブラックボックス化に直面する企業が多く存在しています。こういった情報システムを維持しながらも業務革新を進め将来的には情報システムの刷新につなげる日本ならではのデジタルトランスフォーメーションが求められていて、Syniti のソリューションはその大きな推進力になるものと期待しています。

【SAP ジャパン株式会社 常務執行役員 クラウド事業統括 宮田伸一様によるコメント】  
Syniti 社の日本法人設立おめでとうございます。SAP S/4HANA への移行を検討されているお客様に対し、その移行を支援するソリューションとしての Syniti に大いに期待しております。

以上

本件に関するお問い合わせ：

Syniti 代表

氏名 : 高橋 浩二

URL : <https://www.syniti.jp/index.html>

Email : [Contact\\_Us\\_APJ@Syniti.com](mailto:Contact_Us_APJ@Syniti.com)